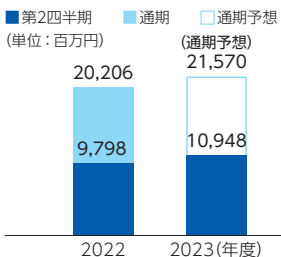


# 決算ハイライト

※ 2022年度期末より連結決算を開始いたしました。2022年度は、参考として個別業績の数値を記載しております。

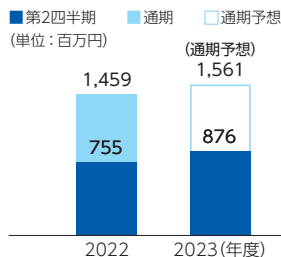
## 売上高

10,948 百万円



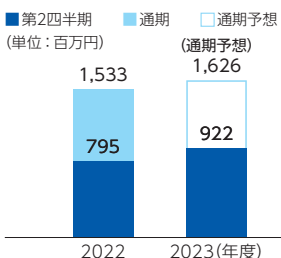
## 営業利益

876 百万円



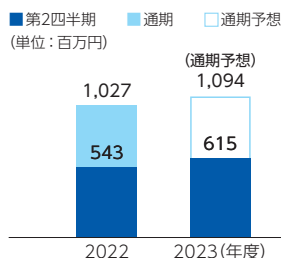
## 経常利益

922 百万円



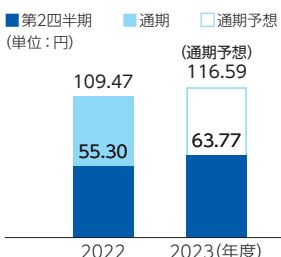
## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

615 百万円



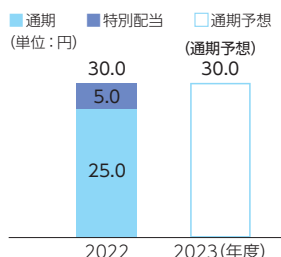
## 1株当たり四半期(当期)純利益

63.77 円



## 1株当たり配当金

30.00 円



# 株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数 50,000,000株  
発行済株式の総数 10,800,000株  
株主数 4,556名  
大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)	
安藤文男	1,520	15.75	現 当社代表取締役社長
アイエックス・ナレッジ株式会社 I K I 持株会	895	9.27	
岡三証券株式会社	226	2.35	
株式会社三菱UFJ銀行	214	2.22	
株式会社千葉興業銀行	203	2.10	
有限会社エム・ビ・エス	200	2.07	
三井倉庫ホールディングス株式会社	200	2.07	
光通信株式会社	163	1.69	
松本典文	150	1.55	
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASH-PP)	141	1.47	

(注) 1.当社は、自己株式1,144,525株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。  
2.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
定時株主総会 毎年6月に開催  
同総会議決権行使株主確定日 3月31日  
期末配当金受領株主確定日 3月31日  
中間配当金受領株主確定日 9月30日 (中間配当を行う場合)  
その他の基準日 上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定いたします。

公告掲載URL 当社ホームページ  
<https://www.ikic.co.jp/>  
に掲載いたします。(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

単元株式数 100株  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関 東京都府中市日鋼町1番地1  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
同連絡先 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)  
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場金融商品取引所 東京証券取引所スタンダード市場

## アイエックス・ナレッジ株式会社

〒108-0022 東京都港区海岸 3-22-23  
TEL.03-6400-7000 (代表) FAX.03-6400-7900



証券コード 9753



IX Knowledge Inc.

## アイエックス・ナレッジ株式会社

# REPORT

第46期 第2四半期

2023年4月1日～2023年9月30日

## 株主通信

最新ニュースや決算情報等は  
当社ホームページの「IR情報」  
をご覧ください。



代表取締役社長  
安藤 文男



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の法的位置づけの変更以降、様々な制限が緩和されたことで経済活動の正常化に向けた動きが進み、景気は回復基調にある一方で、物価高騰や世界的な金融引き締めの影響が懸念され、先行き不透明な状況にあります。そうした中、当社は「中核事業の拡大」「次期成長事業の創出」「事業基盤の強化」を中期経営方針とし、事業活動を推進しております。

このたび、2023年度第2四半期（2023年4月1日～2023年9月30日）の決算を終了いたしました。ここに業績・トピックスなどをご説明する「株主通信」をお届けいたします。本誌を通じて当社グループに対するご理解を深めていただければ幸いです。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### <2023年度第2四半期トピックス>

- 4月** ・ 組織再編  
→ 管理・事業の各部門の組織変更  
先端技術等の人材育成強化を目的としてDX・イノベーション室を新設  
・ 新入社員74名入社  
・ 情報通信事業会社様1社からパートナー認定
- 5月** ・ 情報システム会社様、大手ベンダー様 各1社から表彰  
・ 大手ベンダー様1社から感謝状
- 7月** ・ 大手ベンダー様1社からパートナー認定  
・ 情報通信事業会社様1社から感謝状
- 8月** ・ 取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式処分  
・ Web3.0イベントに登壇
- 9月** ・ 社会貢献活動「ロボット&プログラム体験教室」開催（上期2回開催）

## 連結財務諸表

※ 2022年度期末より連結決算を開始いたしました。連結損益計算書及び連結キャッシュ・フロー計算書における前第2四半期は、参考として個別業績の数値を記載しております。

### ■ 連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当第2四半期(連結) （2023年度 第2四半期累計）	前第2四半期(個別) （2022年度 第2四半期累計）
売上高	10,948	9,798
売上総利益	2,236	2,011
営業利益	876	755
経常利益	922	795
税金等調整前四半期純利益	922	791
親会社株主に帰属する四半期純利益	615	543

### ■ 連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

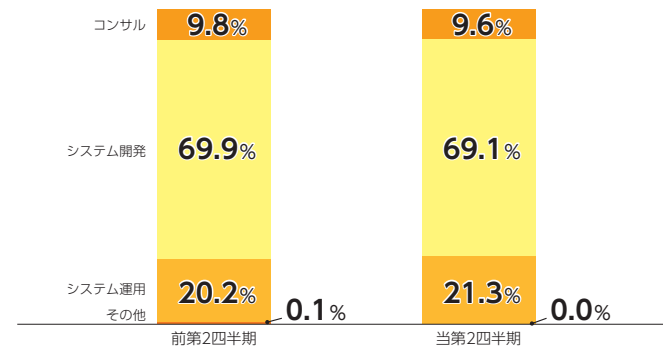
科目	当第2四半期末(連結) （2023年度 第2四半期会計）	前期末(連結) （2022年度）
<b>資産の部</b>		
流動資産	9,039	8,952
固定資産	3,900	3,723
資産合計	12,940	12,676
<b>負債の部</b>		
流動負債	3,219	3,335
固定負債	1,746	1,845
負債合計	4,966	5,180
<b>純資産の部</b>		
株主資本	7,198	6,870
その他の包括利益累計額	774	624
純資産合計	7,973	7,495
負債・純資産合計	12,940	12,676

### ■ 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

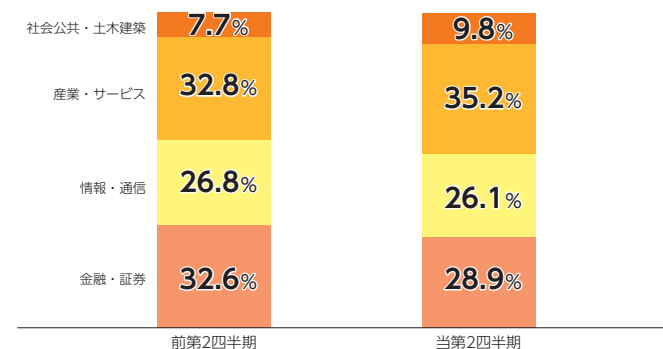
（単位：百万円）

科目	当第2四半期(連結) （2023年度 第2四半期累計）	前第2四半期(個別) （2022年度 第2四半期累計）
営業活動によるキャッシュ・フロー	556	202
投資活動によるキャッシュ・フロー	△0	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△317	△311
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,332	4,715

### ■ 品目別売上高比率



### ■ エンドユーザー業種別売上高比率



### ポイント解説

#### ■ 連結損益計算書

売上高は、大手ベンダー経由のシステム開発案件、基盤・環境構築案件及び総合物流企業におけるシステム開発案件が好調に推移し、10,948百万円となりました。利益面は、営業利益876百万円、経常利益922百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益615百万円をそれぞれ計上しました。

#### ■ 連結貸借対照表

前期末に比べ、資産については「投資有価証券」、「現金及び預金」の増加により増加、負債については「未払法人税等」、「退職給付に係る負債」、「買掛金」の減少により減少し、自己資本比率は、59.1%から61.6%となりました。

#### ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動で得た資金を、投資活動(有価証券の取得)、財務活動(配当金の支払、長期借入金の返済)で支出した結果、現預金残高は5,332百万円となりました。